

# 夏季節電キャンペーンご協力をお願い

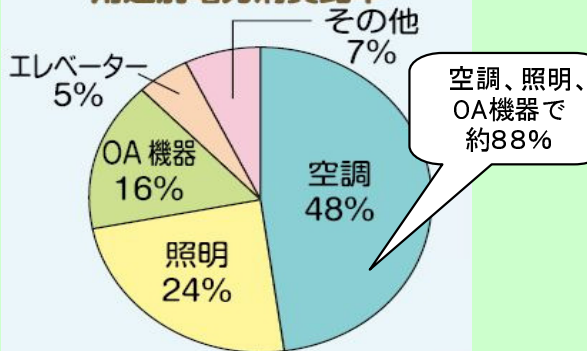
## 夏季節電キャンペーン

＜期 間＞ 7月1日(月)～9月30日(月)    <時間帯> 平日9時～20時  
(8/13～8/15除く)

＜呼びかけ内容＞

- 一昨年から、取り組んできた節電の取組みをスタイルとして定着させましょう。
- 電気やエネルギーの使い方を再度見なおし、産業活動や、病院・鉄道等の都市機能の維持に支障の生じない範囲で、無理なく継続できる省エネスタイルを構築していきましょう。

平均的なオフィスビルにおける用途別電力消費比率



出典：資源エネルギー庁推計

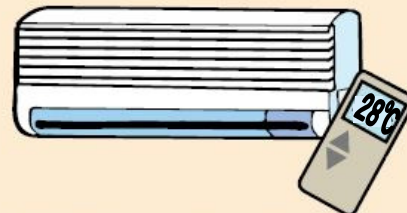
◆消費電力のうち、空調用電力が約48%、照明が約24%、OA機器(パソコン、コピー機等)が約16%を占めます。

◆まずは、生産活動等に影響の少ない以下の取組みにより、節電に取り組んでみましょう！

### 【取組例】 空調

### 照 明

まずは効果的で取り組み易い節電項目から実施してみましょう。



設定温度は28°Cを目安に



使用していないエリアの消灯を徹底しましょう

### さらに、節電の取組みを定着させるために

#### 【取組例】

空調	◆使用していないエリアは、空調を止めましょう。
照明	◆必要な照度を確保して、間引き消灯するのの一つの方法です。※ ◆従来型蛍光灯を、高効率蛍光灯やLED照明に交換しましょう。
コンセント・動力	◆自動販売機の管理者の協力の下、適切な温度設定等を行いましょう。
生産設備	◆不要または待機状態の電気設備の電源オフを徹底しましょう。

※労働安全衛生法上の照度基準値の下限値(350ルクス)を基本に、施設全体で調整いただくようお願いします。(例：750ルクス→400ルクス)

### さらに、無理なく継続できるように

全般	◆省エネ・高効率な設備や機器の導入を進めましょう。 ◆業務の効率化を進め、残業をできるだけ少なくしましょう。 ◆BEMSでエネルギーの見える化を図り、効率的なエネルギー管理を行いましょう。 ◆太陽光発電設備やコージェネレーション設備を導入していきましょう。
----	---